

教団新報

定価 1部144円(本体133円+共26円)
予約購読料 1年分 5,150円
紙代のみ 3,600円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL <http://uccj.org>
発行人 秋山 徹
編集主筆 渡邊 義彦
印刷所 株式会社きかんし



宇都宮教会（関東教区）

メッセージ

揺り動かされるただ中で

マルコによる福音書 8章31〜33節



木村太郎

東日本大震災から8年―揺り動かされた信仰

救い主イエス・キリストのご受難を覚える時を過ぎてしまっています。

キリストは、ご自身の受難と復活をはっきりと予告されました。「人の子

は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日の後に復活することになっていく」と弟子たちに教えられた

のです（マルコ8・31）。このキリストの言葉は、ペトロを動揺させ、信仰を大きく揺り動かしました。人間的な思いに支配されてしまったペトロ

は、キリストを「わきへお連れして、いさめ始めた」のでありました（8・32）。

この時のペトロは、キリストの受難と死の予告の言葉に圧倒され、キリストが復活の希望をも語ってくれたことに心を注ぐことができませんでした。

それからイエスは、人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日の後に復活することになっている、と弟子たちに教え始められた。しかも、そのことをはっきりとお話になった。すると、ペトロはイエスをわきへお連れして、いさめ始めた。イエスは振り返って、弟子たちを見ながら、ペトロを叱って言われた。「サタン、引き下され。あなたは神のことを思わず、人間のことを思っている。」

《マルコによる福音書8章31〜33節》

8年前の東日本大震災において、宇都宮教会の会堂は震度6強という地震によって激しく揺り動かされました。築50年を

超える会堂の天井や壁の漆喰が剥がれ落ち、雷の落ちるような音が響き渡りました。

しかし、動かされたのは会堂だけではありませんでした。新会堂建築の

決断を与えられ、具体的に計画を進めていく中で、教会全体が信仰的に大きく揺り動かされました。

そのきっかけは、礼拝堂の中に十字架を掲げるか掲げないかの議論で

道できない」という意見など、実に様々な意見がぶつかり合いました。真剣な協議を積み重ねた結果、長老会ならびに建築委員会において、見えない御言葉、すなわち語られる御言葉である説教と、見える御言葉である聖餐を中心に礼拝をささげるために、十字架を掲げないことを決めました。見えるものとしては、説教壇と聖餐卓で十分であるということでした。

そして、礼拝堂に十字架を掲げない新教会堂ができました。

しかし、その議論は献堂後も続いていくことになりました。新会堂が与えられた教会の中には、喜びと感謝の思いと共に、何とも言えない一種の緊張感が漂いました。このことを通して痛みを背負われた方々もおられました。私自身も深く悩み、悶々とした日々が続きました。

ここに「ない」ということが、失望ではなく希望を指し示しているのです。目の前に「ある」ということにはなく、「ない」という現実の中に真理が隠されているのです。

信仰の要の再発見

しかしある時、こうおっしゃった方がおられました。「先生、礼拝堂に十字架がないということは、イエスさまが死に勝利してくださったということですよ。毎週、礼拝堂の扉を開けて、そこに十字架がないという

く、その死からよみがえられたという希望が、信じる私たちに確かに与えられているということですよ。」

私はこの言葉にハッとさせられました。そして、マルコによる福音書の御言葉を思い起こしました。婦人たちが、キリストの納められた墓の中に

入った時のことです。白い長い衣を着た若者が言うのです。「驚くことはない。あなたがたは十字架につけられたナザレのイエスを捜しているが、あなた方は復活なさって、ここにはおられない」（16・6）。

この御言葉において、ここに「おられない」、こ

こに「ない」ということが、失望ではなく希望を指し示しているのです。目の前に「ある」ということにはなく、「ない」という現実の中に真理が隠されているのです。

震災は、教会の歴史の中で一番深刻な苦難の時でありました。しかし神は、その苦難とそこから教会堂再建を通して、キリストの復活の恵みに立つ群れになることへと導いてくださいました。まさに「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む」のです（ローマ5・3〜4）。新しく教会を形成していく確固たる道筋が与えられました。

主の業に励む

使徒パウロは、コリントの信徒への手紙一の中で、キリストの復活、そして死者の復活について次のように締めくくります。「わたしの愛する兄弟たち、こういうわけですから、動かされないようにしっかりと立ち、主の業に常に励みなさい。主に結ばれているならば自分

たちの苦勞が決して無駄にならないことを、あなたがたは知っているはずですよ」（15・58）。

パウロはここで、復活の「主に結ばれているならば自分たちの苦勞が決して無駄にならないこと」を知っているはず、だと

言います。「知りなさい」という勧告ではありません

ん。パウロは、何か新しいことを伝えているのではなく、「あなたがたは知っているはずだ」と言い、繰り返して立ち帰るべき信仰の要を思い起こさせようとしているのです。

キリストの十字架の苦難と死に対する勝利にこそ、私たちが揺り動かされないように堅く立ち続

けるための救いの恵みの源があり、福音の恵みを宣べ伝えるという主の業に励むための希望があるのです。私たちはそのことを恵みとして知らされています。

キリストは、「人の子」は必ず多くの苦しみを受けることになって、どのようなことに直面しようとも、主の業に励む苦勞が無駄になることは決してないのです。

（宇都宮教会牧師）

▼信仰職制委員会▲

組織後直ちに諮問 2 件を取扱い

第1回信仰職制委員会 室にて開催された。委員が、3月4日に担当幹事の構成は、武田真治（招集者）、岩田昌路、小池

磨理子、小泉健、田村博、服部修、松井睦の計7名である。委員会では、最初に今期委員会の組織について協議され、委員長

続いて、前期委員会よりの申し送り事項（①「礼拝指針」について、②各教区における「准允」按手実施状況等について、③教規・諸規則の問題点、など）を確認した。その後、次の2件の諮問について協議した。第一は、東京教区総会

議長・岸俊彦氏からの次の諮問である。「教規第129条の規定による教師退任申請についてお尋ねします。教団の信徒に

（田村 博報）

▼世界宣教委員会▲

世界宣教の広い働きのために



後列左から、岩田、小泉、服部、松井各委員
前列左から、田村書記、武田委員長、秋山総幹事、小池委員

第41総会期第1回世界宣教委員会が、3月8日に教団会議室で開催された。今総会期委員は西之園路子（委員長）、近藤誠（書記）、朴憲郁、小海光、ロバート・ウィットマー、宮本和武、ウエ

が、語学習得や医療のための経費、緊急費などを補助している。今回は特に、パラグアイ・ピラボ自由メソジスト酒井兄弟記念教会に遣わされていた知花スガ子宣教師が退任帰国し、新

心や体に重大な影響を及ぼすこともあるが、得難い喜びや恵みを与えられることを信じて歩むように祈りを合わせた。3月10日に阿佐ヶ谷教会で派遣式が持たれた。

見える関係構築が可能な青年の育成を目指している。関連組織としては、協約委員会、宣教師人事・支援委員会、国際関係委員会があり委員を選任した。

▼予算決算委員会▲

18年度事業活動収支、赤字の見込み



後列左から、國吉、丸山、田口、田村各委員
前列左から、高花委員、宇田委員長、中村書記

第41総会期第1回予算決算委員会は3月8日、教団会議室で行われた。今期の委員並びに委員会組織は次の通り。委員長・宇田真、書記・中村公一、國吉常喜興、高花富夫、田口博之、田村毅朗、丸山玲子。常任委員には委員長と書記が職責上選ばれ、高花委員を互選した。はじめに秋山徹総幹事より主に次の報告があった。2020年には教団財政が行き詰まるとの第39総会期予算決算委員会における見通しを受け、

第40総会期常務委員会で「教団伝道推進基本方針」を策定した。第41総会期の教団伝道対策検討委員会で、同方針を具体的に展開するため「教団伝道推進基本方針展開検討小委員会」並びに「教団機構改定検討小委員会」を設置した。また「牧会者とその家族のための相談室」相談電話を開始した。

次に大三島義孝財務幹事より、2018年度は約3億円の事業活動収入に対して、収支差額約1千万円赤字の見通しであることが報告された。諸報告の後、2018年度第1次補正予算案に

定細則の総幹事職務権限を踏まえ、渉外費に初動救援のための「緊急救援費」を小項目として新たに設定し処理することとした。次に今期の予定について検討し、全国財務委員長会議を2019年9月26、27日に行うこととした。



後列左から、小海委員、加藤誠幹事、宮本、朴各委員
前列左から、西之園委員長、近藤書記、ウィットマー委員

教師検定試験公告

2019年秋季教師検定試験を左記の要領で行います。

一、受験要綱の申し込み

受験要綱と教団指定の願書用紙は160円切手を同封し、正教師受験志願者か補教師（A、B、Cコースの別も）受験志願者かを明記した上、封書でお申し込みください。

二、受験願書の提出

受験願書と必要書類を整えて、受験料とともに所属教区に提出してください。

①教区締切 2019年5月31日（金）

（教区により締切が異なりますので、教区事務所に確認してください）

②教団締切 2019年6月27日（木）

（各教区から教師検定委員会に提出する際の締切です）

*受験料は正教師1万3千円、補教師1万円。

三、正教師「説教」「釈義」の課題テキスト

①旧約 列王記上19章1〜18節

②新約 ヨハネの黙示録7章9〜17節

四、正教師の「神学論文」の課題

『今日における宣教の課題』に、「特に」をめぐってという副題をつけ、ご自分の伝道・牧会をふまえて神学的に論述してください。

五、正教師の「組織神学」の課題

『罪の赦し』について、聖霊論をふまえ、組織神学的に論述してください。

六、補教師「説教」「釈義」の課題テキスト

①旧約 創世記32章23〜32節

②新約 コリントの信徒への手紙一15章1〜11節

*コースによって「説教」「釈義」の提出内容が異なりますので、必ず受験要綱でご確認ください。

七、補教師（Cコース）の牧会学の課題

『牧会とは何か』について神学的に論述してください。

八、提出物締切について

当委員会への提出締切日は、「説教」「釈義」「神学論文」「組織神学」「牧会学」全て2019年6月28日（金）午前必着です。

九、学科試験・面接試験について

学科試験は9月10日（火）、面接は9月11日（水）、12日（木）に大阪クリスチャンセンタールにおいて実施します。詳細は受験志願者へ通知いたします。不明な点は直接、当委員会へお問い合わせください。

2019年4月13日

日本基督教団教師検定委員会

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田2-3-18-31

電話 03-3202-0546

▼伝道委員会▲

開拓伝道援助金、申請額65%を支出

第41総会期第1回伝道委員会が、3月11、12日に教団会議室にて行われた。



後列左から、橋本、鈴木、向井各委員、石田幹事
前列左から、柴田、古屋委員長、村上書記

招集者の古屋治雄による開会礼拝の後、委員総幹事および担当幹事が挨拶を交わした。

委員会組織として、委員長に古屋治雄、書記に村上恵理也が選出された。その他の担当者は以下の通り。宣教委員会・小池正造、古屋。「この友」「信徒の友」編集委員・橋本いずみ、村上。農村伝道担当者・柴田もゆる、向井希夫。刑務所伝道担当・小池、古屋。伝道推進室派遣委員・鈴木義嗣。

石田真一郎幹事より、業務報告及び会計報告、

2019年度開拓伝道援助金申請については、今回は申請額の65%の援助とした(勿来教会、荒川教会、草加教会、立川教会、草加教会、鳴海教会、松江教会)。また担当者を含め、各教会・伝道所に問安を行うこととした。開拓伝道援助金

SCF(学生キリスト教友愛会)移転30周年 教団唯一の青年センターに 託されていること



青年たちの企画・立案で記念会を開催

1931年にメソジストの学生センターとして東京・信濃町に建てられた「学生キリスト教友愛会(SCF)」。戦後は教団に編入し、日本基督教団の学生センターとして活

動を行い青年伝道の一翼を担ってきた。学生紛争などもあり、その歩みは決して平た

2月23日、その双方30年の歩みを記念して、歴代の主事・学生主事、理事、那須セミナーハウス主事などを招き夕食会を行った。何よりうれしかったのは、

この記念会の実施を望んだのが青年たちであって、「30年の節目に、愛するSCFの先輩方にお会いしたい。自分たちの気持ちも伝えたい。先輩方の想いも聞きたい」と企画立案し実施へとつながっていった。彼らが望んだ「想いの共有と確認」は豊かなもので、参加した30年または50年以上の同窓生からかつての想いや活動、変わった部分や変わらな

◆宣教師派遣式◆

ハラグアイ新宣教師派遣

3月10日、阿佐ヶ谷教会において江原有輝子宣教師の派遣式が行われた。司式は加藤誠世界宣教師会幹事、説教は小海光世界宣教師が担当した。江原宣教師はハラグアイにあるピラポ自由メソジスト酒井兄弟記念教会へ5月初旬に派遣される予定である。



江原宣教師派遣式を行う

ハラグアイは南米のほぼ中央に位置し、首都はアスンシオン。ピラポは7箇所あると言われている日本人移住地の一つで首都からは車で約8時間の距離にある。日本人の移住は1937年から始まった。ピラポ自由メソジスト酒井兄弟記念教会は、

事務局報

小田垣雅也氏(無任所教師)



19年2月21日逝去、89歳。東京都生まれ。61年青山学院大学大学院卒業。同年より青山学院に務め、昭島教会を牧会し、80年まで青山学院に務め

教師異動

郡山細沼(主)菊地一男
就(代)小峰 擁
津和野(主)新淵千枝子
就(代)菊田行佳

公告

教師検定委員会では、教師検定規則第6条⑥に基づき、同規則第3条6号対象者(所謂Cコース受験者)に対する認定面接を左記のように実施します。2020年春季試験以降に新たにCコース受験を志願される方は、本委員会の指定した書類を2019年7月19日(金)までに提出いただき、左記日程の面接にご出席ください。なお、面接要領・提出書類用紙については、百円切手を同封の上、本委員会事務局に直接お申込みください。

★認定面接

日時 2019年9月12日(木)15時(予定)
場所 大阪クリスチャンセンター
なお、認定面接予定者には、書類受付後、案内通知を送付します。

2019年4月13日
日本基督教団教師検定委員会
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18-31
電話 03-3202-0546

事務局報

藤掛豊盛氏(隠退教師)



19年2月25日逝去、90歳。東京都生まれ。53年東京神学大学卒業。55年より鎌倉雪ノ下、長崎、霊焰(65年藤沢北)教会を牧会し、95年隠退。遺族は妻・藤掛静子さん。

教師異動

上地 辞(主)富山 信
就(代)具志堅 篤
尼崎竹谷(主)高橋初生
辞(担)垣内尚美
教師隠退

事務局報

富貴島市川東
教会所在地変更

市川東 272-0816
市川市本北方 1-37-4
浦和別所 336-0002
1 さいたま市南区別所2-3-2
伝道所所在地変更

名古屋堀川 456-0005
57 名古屋市熱田区五番町 18-29
伝道所通信先設定
名古屋堀川 456-0003
32 名古屋市熱田区三本松町 21-15-1
203 神宮東パークハイツ 島方
信徒伝道者異動

西仙台 就 井谷 淳



左＝ジュリア・カルゾルス、
右＝マリア・ツルーの墓地に設置された案内プレート

女子学院は 1870 年にジュリア・カロゾルスが設立した A 六番女学校から始まる学校です。ジュリアは米国長老教会牧師リチャード・ドッジの娘で 1845 年に生まれました。父ドッジはリンカーンと弁護士時代の友人で、リンカーンが大統領になってからは従軍牧師をしていました。

ジュリアは 1869 年 4 月、米国長老教会伝道局の宣教師として日本に行く予定のクリストファー・カロゾルスとウエスト・ヴァージニア州にて結婚。同年 6 月には、開通間もない大陸横断鉄道に乗って西海岸に行き、7 月初めにサンフランシスコから船で 3 週間かけ、7 月 27 日に横浜に到着しました。

実はジュリア自身も日本への伝道の意欲は強かったようで、帰国後に書いた著書『THE SUNRISE KINGDOM』（1879 年刊）に次の

バンクーバー交流&研修ツアーご案内

- ◎日時 2019 年 8 月 18 ～ 30 日 (13 日間)
- ◎場所 バンクーバー近郊
- ◎事前研修 2019 年 6 月 27 日 (木) 18 ～ 20 時
於：教団事務局 (2 回目以降は別途調整)
- ◎人数 5 名
- ◎費用 参加費 5 万円。国内交通費、海外保険等は自己負担。
- ◎条件 18 ～ 35 歳。日常英会話、積極的なコミュニケーション、キリスト教に理解があること、体力に自信があること。
- ◎申込 (1) 申込用紙、(2) 推薦書、(3) パスポートのコピー提出。2019 年 5 月 31 日㊞。
- ◎問い合わせ 日本基督教団世界宣教委員会 (03-3202-0544 または ecumeni-c@uccj.org)

ように書いています。
「船上の人々は日本で

の伝道事業に賛成ではありませんでした。その人たちは、伝道は禁止されていて、宣教師たちは日本へ行く権利も持っていないのだと話していました。でも私たちは別な風に考え、禁教令より、弟子たちに世界中のどこであろうと、行って伝道するよう命じた主に従ったのです。」

横浜から 10 月中旬に東京に移動。翌 1870 年 6 月に外国人に開放された築地居留地の 6 番地をクリストファー・カロゾルスとデヴィッド・タムソンの 2 人の名義で借り、10 月に宣教師館は完成しました。この宣教師館でジュリアが英語を女生徒たちに教え始めたのが、女子学院の始まりです。ジュリアはギリシア語・ドイツ語もでき、相当な教養をもった方で、通訳をつけながら自然科学・歴史・生理学・道徳科学・文法・算数・地理・英会話・英作文をほとんど一人で教えていたといひます。

しかし A 六番女学校は、伝道局から正式な任命を受けた学校ではなかったため、1873 年には女子教育を目的とした婦人宣教師のケイト・ヤングマンとマリー・パークの 2 人が来日し、同じ敷地内の別の建物に、B 六番女学校が創られました。その後、夫のカロゾルスは在日の宣教師たちと折り合いが悪くなり、ついに 1876 年に宣教師を辞任。英語の教師として広島へ向かうことになり、ジュリアの学校は閉校せざるを得なくなりました。これを残念に思った夫カロゾルスの弟子の原胤昭がマリア・ツルーを招き、銀座に開校した原女学校に生徒たちは移りました。

ジュリアは 4 カ月ほど原女学校で教えた後、広島に行きますが、1877 年にはアメリカに帰って実家に戻り、その後アメリカで 2 冊、日本で 1 冊本を出版しています。1914 年没。

B 六番女学校の教師ヤングマンは「キリスト

宣教師からの声

女子学院の土台を創った宣教師たち

梶原恵理子

(女子学院資料室)

の精神をいかに社会的に実践するか」を自らの課題とし、女学校内にボランティア・グループの好善社を設立しました。この団体は現在も活動を続けています。

B 六番女学校は移転して校名を新栄女学校(グラハム・セミナリー)としました。ここへは 1878 年に閉校した原女学校から教師と生徒も移りました。その後、千代田区にあった桜井女学校(1876 年創立)と合併し、1890 年、女子学院となりました。“女子学院”の名前は在京の宣教師の会議で決められたといい、合併することで資金を集中的に投入し、現在の大学レベルの課程を設けることとしました。

何本かの細い川がまとまって、“女子学院”という 1 本の太い川となったのです。そして、その中心となったのはマリア・ツルーです。

ツルーは 1874 年に来日。「日本の女子教育は日本人の手で」という信念のもと、日本人教師の陰になりながら、原女学校、新栄女学校、桜井女学校、そして女子学院の教師を歴任し、女子学院の土台を築いた人物です。ツルーはまた、日本の女性のために必要な教育は何かを模索し、女学校内に看護婦養成所や幼稚保育科を設立し、働きながら学べる学校も建てました。また地方に分校のような女学校の創立を助け、卒業生を教師として派遣しました。

2013 年、青山霊園にあるツルーの墓地に、案内のプレートを設置しました。そこには、薄くなってきた墓碑に刻まれている英語の碑文と共にツルーの生没年(1840 ～ 1896)、略歴の他、ツルーが 1887 年に行った次のような講演の言葉の一部を刻みました。「自分のつとめを怠ったり、自分に力があるのに他を助けなかった時、苦痛を感じるような女性になりなさい」。

この言葉は、現在も女子学院の生徒たちに受け継がれ、伝えられています。

(Kyodan Newsletter より)

2019 年教区総会日程

教区	会期	会場	問安使
北 海	4月29日(月) 10:00 ～30日(火) 15:30	札幌北光教会	秋山 徹
奥 羽	5月21日(火) 12:30 ～22日(水) 15:45	奥羽キリスト教センター	久世そらち
東 北	5月28日(火) 13:00 ～29日(水) 16:00	仙台青葉荘教会 東北教区センター・エマオ	久世そらち
関 東	5月30日(木) 10:00 ～31日(金) 16:00	大宮・ソニックシティ 小ホール	久世そらち
東 京	5月28日(火) 10:00 ～19:00	富士見町教会	石橋秀雄
西東京	5月26日(日) 15:00 ～27日(月) 17:00	国分寺教会	久世そらち
神奈川	6月29日(土) 10:00 ～16:00	清水ヶ丘教会	雲然俊美
東 海	5月28日(火) 13:00 ～29日(水) 15:30	静岡教会	雲然俊美
中 部	5月21日(火) 13:00 ～22日(水) 13:30	名古屋中部教会	石橋秀雄
京 都	5月13日(月) 10:00 ～14日(火) 15:00	京都丸太町教会	石橋秀雄
大 阪	5月 3日(金) 9:30 ～ 4日(土) 12:30	大阪女学院ホール チャペル	石橋秀雄
兵 庫	5月19日(日) 16:00 ～20日(月) 18:00	淡路夢舞台	雲然俊美
東中国	5月27日(月) 13:00 ～28日(火) 15:00	鳥取教会	秋山 徹
西中国	5月21日(火) 13:30 ～22日(水) 16:00	カリエンテ山口	秋山 徹
四 国	4月29日(月) 13:00 ～30日(火) 15:00	ホテルグランフォーレ (四国中央市)	雲然俊美
九 州	5月 6日(月) 13:30 ～ 8日(水) 15:00	福岡中部教会	秋山 徹
沖 縄	5月26日(日) 16:30 ～27日(月) 17:00	沖縄キリスト教センター	石橋秀雄 秋山 徹



川西 良子さん

主の定め不思議を思う



福島県出身。遺愛女子中学・高等学校を卒業。19才で受洗。函館教会員。

ひ弱な体であったため、家の近くにあったキリスト教中学に入学した。
ところが、警察や憲兵の立入視察を不快に感じた両親が、学校は遠くになってしまった。校舎も軍隊に撤収された。入視察を不快に感じた両親が、学校は遠くになってしまった。校舎も軍隊に撤収された。入視察を不快に感じた両親が、学校は遠くになってしまった。校舎も軍隊に撤収された。

て函館教会の階段を上った。以来、教会が第二の我が家となった。
受洗後、牧師に同行して結核療養所や江差の洋裁学校で開かれていた聖書研究会に参加したことが学びの第一歩であった。青年会では、教会の計画に先んじて野外朝拝会や例会で祈り、進歩する教友のために少しずつ援助し合っていた。結婚後は若婦人会を立ち上げ家々で祈ったり、全道集会に参加したり、バザーで働いたり、元旦礼拝に始まり年末祈禱会に至るまで教会で過ごした。

で終わったかもしれない人生も、御言葉の学びと奉仕へと引き出されたゆえに大きな喜びを与えられた。
今、体は不自由になったが、若い人たちに支えられて主日礼拝に出席でき、平安を得ている。教会で奉仕する方々や、遠くの教友のために祈ることに心を尽くそうと心掛けています。
失意と試練の時にも、すでに主の不思議な定めの中に置かれていたことを覚えると、感謝のほかほかはない。
姉妹の笑顔は主と共にあることの幸せをいつも映し出している。